



市立図書館に、図書館で借りた本を紫外線のかで消毒できる**図書消毒機（ハッピークリーン）**を設置しました。もうご利用になりましたか？

8方向からの紫外線照射により細菌を99.9%殺菌消毒。表紙はもちろん、送風装置によって本が開くのでページとページの間まで紫外線消毒し本につい



た細菌やゴミ、ホコリ、嫌な臭いなどを除去します。ハッピークリーンに本を入れてボタンを押し30秒間待つだけの簡単な操作です。無料ですので是非ご利用ください。

市立図書館・今月の行事

- 9/3(木) ・おはなしの国たんぼぼ
午前11時～ 対象：1歳～4歳
- 9/12(土) ・英語おはなし会
午前11時～ 対象：0歳～小学生
- 9/18(金) ・赤ちゃんおはなし会
午前11時～ 対象：3か月～1歳
- 9/19(土) ・図書館ツアー
午後2時～3時 先着5名
・シネマdeライブラリー ナイトシアター
『ブラックスワン』
午後6時～7時50分
対象：15歳以上
おあしす1階 多目的ホール
- 9/25(金) ・読書会
山田詠美『僕は勉強ができない』
午前10時～正午
おあしすミーティングルーム4
- 9/26(土) ・おはなしの国ひまわり
午前11時～ 対象：4歳～小学生

市立9月の展示

『さあ、外に出かけよう!』
長かった夏休みも終わりました。ギラギラ照りつける陽ざしからようやく解放されて、「どこかに行きたーい!!」という気分の方も多いのでは？山歩き、街歩き、さあ、どこへいきましょか？

『どうぶつだいすき』
9月20日～9月26日は動物愛護週間です。動物を愛し、動物と人間の絆を深めることを目的として定められた週間です。めずらしい動物から、家族でもある身近なペットまで。絵本や読みもの、図鑑など、動物に関する本をたくさん集めて展示します。ペットを飼っている方も、そうでない方も、動物に関心を持ち、命の大切さについて学びましょう。

『ハロウィンがやってくる』
ここ数年の間に、すっかりイベントとして定着してきたハロウィン。日本でも子どもたちが仮装をする姿をよく見かけるようになりました。パレードやイベント、パーティーなどを楽しみにしている方も多いのでは？ハロウィンに関する本を展示します。

『世界の〇〇』
“世界の〇〇”皆さんはここにどんな言葉を入れますか？今回は中学生・高校生読書情報誌YA'編集部員さんオススメ！世界の素敵な写真集の展示を行います。スタッフも負けじと面白い本を集めましたので、ぜひ見に来て下さい。編集部員さんのイチ押しコメントも必見ですよ！

『災害に備える』
9月1日は、1923年の関東大震災の発生にちなんで「防災の日」です。過去の津波や土砂災害、竜巻、噴火などの災害からの教訓はなんでしょう。自分や大切な人を守るために今一度、災害への備えについて考えてみてはいかがでしょうか。

市立図書館

第1回吉川市「図書館を使った調べる学習コンクール」作品募集しています。

募集期間：9月1日（火）～10月10日（土）

対象：市内在住・在学の小・中学生

詳細は市立図書館へ



中央公民館図書室

今月のテーマは「日本を知る」です。

日本とはどういう国なのか？自分の国のこと、日本のこと、意外とわからないかも！？

そんな時におすすめの本。

新たな視点で日本を再発見できます。あなたの知らない日本と出合ってみませんか。

視聴覚ライブラリー

秋の気配を感じる季節になりました。

3階特集は『芥川賞作家 又吉直樹お薦めの本』。

今話題の芥川賞作家 又吉直樹さんが各所で紹介したお薦めの本を集めました。小説、エッセイ、句集と多岐にわたります。予約多数の『火花』を待つ間にいかがでしょう。2階児童特集は、子どもたちの大好きな『コワイおはなし』。涼しい季節になってもなお人気です。

ライブラリーおはなしかい



9月16日(水) 午前11時～ 申込み不要

旭地区センター図書室

8月20日旭地区センターで、夏休みマジック工作会「へびさんちょっきん」を開きました。

以前にもやったことのある好評の催し物です。各自作ったへびさんを、仕掛けをした封筒に入れて、へびを切るけど、実はへびは切られなかったというマジックです。参加できなかった方は旭図書室に材料や説明書を用意してありますので、スタッフに声をおかけください。お待ちしております。

図書館の本は「日本十進分類法（NDC）」という本の分類法に基づいて、内容により0類から9類まで全部で10のグループに分類されています。各分類の「この1冊！」をピックアップ。まずは0類（総記）から・・・



『立花隆の書棚』立花隆/著 菅田純一/写真
中央公論社 024.9 ㊦

書棚を前にして、語りは、境界を越えてとめどもなく広がる。知の巨人、立花隆の驚異の蔵書を書棚ごとくまなく撮影して、精密なカラー写真で紹介。さらに全書棚について、立花自らが解説する。20万冊を超える背表紙を見るだけでも圧倒される。

今月の新刊 の中からおススメを紹介！

一般書



『オルフェオ』

リチャード・パワーズ/著 木原 善彦/訳 新潮社 933.7 ㊦
微生物の営みを音楽にしようと試みる作曲家のもとに捜査官がやってくる。容疑はバイオテロ？ 逃避行の途上、家族や盟友と再会した彼の中に新しい作品の形が見えてくる…。現代米文学の旗手による危険で美しい音楽小説。

児童書



『シルヴィー どうぶつえんへいく』

ジョン・バーニンガム/さく たにかわしゅんたろう/やく BL出版 E㊦
ある晩、寝室の壁にあるドアに気づいたシルヴィー。その先はたくさんの動物たちがいる動物園だった。シルヴィーはそれから、毎晩違う動物を部屋に連れてきて、いっしょに寝ることに。でもある日、ドアを閉め忘れてしまって…。

